

週間聖書勉強の学び

＜使徒パウロが教えている「キリスト者の自由」について＞

林明基牧師

使徒パウロはガラテヤ教会の信徒たちに「律法」と「契約」を対比しながら「信仰義認」、すなわち、信仰によって救われるのだと教えています。そして、信仰による自由についても教えています。もし、ガラテヤ教会の信徒たちが律法主義者の勧めに従って「割礼」を受けると イエス・キリストの恵みによる救いから離れてしまうことになることと説き明かしているのです。パウロはイエス様を救い主と告白して、律法から解放されて自由を得たのに、再び「奴隷の鞭」(ガラテヤ5:1)につながってはならないと勧めているのです。

イエス様を救い主として信じて救われた私たちは「自由」を得ているのです。その自由についてしっかりと理解しなければ、再び「律法」につながれてしまう恐れがあるのです。まず、「何からの自由なのか」、そして、「何のための自由なのか」を理解しましょう。律法に救いを求めて生きた時、人々は律法を守ることで精一杯でした。しかし、律法は私たちを救うことができませんでした。ただ、私たちに罪が何かを教えているのです(ローマ3:20)。私たちが教えるのはただイエス様だけです。私たちはそのイエス様を救い主として信じて救われました。「律法」から自由になったのです。私たちは、律法に囚われて生きるのではなく、聖霊に従って生きる自由を得ているのです。しかし、自由を得たからと言って何をしても良いわけではありません。キリストによって自由を得た人は その自由を主張せず、他人の重荷をも背負うのです。これこそ、イエス・キリストが、使徒パウロが、多くのキリスト者が示された「キリスト者の自由」であります。主イエス・キリストを信じて歩む私たちにとって大切なことは「愛の実践を伴う信仰」(ガラテヤ5:6)です。



★コロナ禍に……

今 この場所で 私が、何を考え 何をすべきか、考えなければならない時間 と思いました。信仰生活、信仰の継承、奉仕活動などを、過去、現在、未来のために、考えなければならない時期 と考えました。

そして 家庭生活の中で夫婦の絆、子供、孫たちの信仰継承の問題について 深く考える時でした。これから 今 自分が立っている場所で すべてのことを 一つずつ 大切に やっていきたいと思いました。

コロナウイルスが始まって、初めは、とまどいと不安がありましたけれども、今は神様にゆだね、充実して 感謝の祈りの中の日々です。

コロナウイルスをとおして たくさんの方の得るものも ありました。(柳末生)



★主の御名を賛美いたします。

すがすがしい季節になり紅葉の色づいている今日この頃です。

今年は夢にも思っていなかった新型コロナウイルスがやってきました。全世界日本で、100万以上の方が亡くなりました。そのご家族、医療に関係なさっている方々の平安と健康を願ってお祈りをいたします。

私はコロナを通して、洋服学校で勉強したことを思い出しながら 50年ぶりにミシン掛けをしています。マスクや敷布、洋服の直しなど。これも人のため、自分のため、自粛生活をできることを感謝します。

京都教会でほとんどの行事が中止になってほんとに淋しいです。

一日も早くコロナが消滅して、兄弟姉妹の皆様と礼拝を捧げられますことをお祈りいたします。主はわたしの牧者であって、私には足りないことがない。(詩編23:1)(口語訳) (柳美子)



★《失った1枚の銀貨》

イエスは言われました。「ドラクメ銀貨を十枚持っている女がいて、その一枚を無くしたとすれば、ともし火をつけ、家を掃き、見つけるまで念を入れて捜さないだろうか。そして、見つけたら、『友達や近所の女たちを呼び集めて、『無くした銀貨を見つけましたから、一緒に喜んでください』と言うであろう。言うておくが、このように、一人の罪人が悔い改めれば、神の天使たちの間に喜びがある。』(ルカ15:8~10)

当時のイスラエルの家は自然の洞穴とかレンガや石を積み上げた壁に囲われた造りで、貧しい家には窓もなく風間でも家の中は暗かったそうです。ともし火をつけて捜したことから、女の家は貧しかった事を表しています。

また当時イスラエルの貧しい家庭では、娘を嫁に出す時に何かの時の支えとなるよう、親がドラクメ銀貨を何枚かつないで首飾りや髪飾りとして持たせたそうですが、このドラクメ銀貨10枚も親が持たせてくれたのでしょう。

1ドラクメ銀貨は労働者の1日の給金にあたるらしく、貧しい家庭にとっては大金です。しかし彼女が必死に1枚の銀貨を捜し回ったのは金額の問題ではなく、彼女のために食べる物も着る物も切り詰めて用意してくれた親の苦勞が、愛情が、10枚の銀貨1枚1枚に見えるからです。他の何物にも変えることができない親の愛がこもった宝物だからです。

だからこそ彼女は必死に銀貨を捜し、見つけ出したときには友達や近所の人たちを呼び集めて喜びます。同じように神様にとって私達一人一人は失われてはいけない、他の何物にも変えることができない宝物なのです。私達が神様の御元に戻る事は天使達の喜びです。神様が私達をどれだけ愛して下さっているかは、イエス様の十字架の救いに全て現れています。

女性会の活動が、ますます多くの人々に主の福音を知らせる働きとなりますよう、お祈りいたします。(顧問:田勝隆)

♡♡5号も発行できましたことを主に感謝いたします。♡♡4号では、初めて女性会会員以外の方からの投稿があり、また音声録音による原稿がありました。感謝でした。今回は、女性会顧問の田勝隆長老ニム、初めて男性の投稿をありがとうございます。また初めての韓国語での投稿もいただきました。感謝いたします。裏面に日本語訳をつけましたが、本来ならば日本語の原稿も韓国語訳を用意すべきところ、力及ばず申し訳ありません。♡♡コロナ禍が早く収束し、聖書勉強会が再開できますことを祈りつつ、引き続き原稿を募集します。メール(crytalsound106@gmail.com) / 教会あて TEL(075-311-5051) / FAX(075-313-3778)、郵送など。教育部・康玲子まで。

★할렐루야. 하나님을 찬양드립니다.

오곡이 무르익어 추수의 계절, 단풍이 아름답게 산을 장식 이 때, 여성회 임원과 회원 여러분 안녕하십니까. 오래 동안 여성회 헌신예배도 없으니, 정말로 서로 못 만나는 것 마음이 아프고 외로울 때도 있어요. 올해는 신종 코로나 바이러스 병 때문에 교회에 여러가지 행사도 중지되고 식사도 없고 하니, 성도님들과 교제시간도 없어서 안타까워요. 올해는 주님을 기뻐하시는 일을 봉사하지 못했다고 생각해요. 하루 빨리 코로나 바이러스가 종식되도록, 우리 모두가 하나님께 열심히 기도합니다. 주님의 뜻이 있을 줄 믿습니다. 하나님 뜻대로 이루어주세요. 11월에 감사절과 12월에 성탄절을 앞두고, 어떻게 될지 큰 걱정이지요. 사랑하는 성도님들과 함께 모여서 기도와 말씀과 찬송으로 마스크없이 안심하고 예배드릴 때를 기다리면서, 믿고, 다 함께 기도해주시길 잘 부탁드립니다.

4호 이숙련집사님과 김영아집사님 간증 읽고, 은혜가 되었어요.

성경말씀은 모두 좋지만, 삼가 누가 누구에게든지 악으로 악을 갚지 말게 하고 오직 피차 대하든지 모든 사람을 대하든지 항상 선을 좇으라

항상 기뻐하라 쉬지 말고 기도하라 범사에 감사하라 이는 그리스도 예수 안에서 너희를 향하신 하나님의 뜻이니라 아멘.

(데살로니가전서 5:15~18) (개역한글 성경전서) 우리 정도교회 교인 모두 여러분의 건강과 하나님의 사랑과 축복이 넘치기를 기도합니다.

좋아하는 찬송가는 22장. 사랑하는 주님 앞에. (권영자)

♡♡♡♡♡

★ハレルヤ、神様を賛美いたします。

五穀が実り 秋の収穫の季節、紅葉が美しく山を彩る この時、女性会の委員や会員のみなさま お元気でしょうか。長い間 女性会の献身礼拝もないので、本当に 互いに会えないことが 心痛くさびしい時もあります。今年は 新型コロナウイルスのために 教会のいろいろな行事も中止され 食事もないので、信徒のみなさんと交わりの時間もなくて 残念です。今年は 主の喜ばれることを 奉仕できなかったと思います。一日も早く コロナウイルスが終息しますよう、私たち皆が 神様に熱心にお祈りいたしましょう。主の御心があるのだと信じます。神様の御心の通りになりますように。11月に感謝節、12月にクリスマスを目前に控え、どうなるのか とても心配ですね。愛する信徒のみなさんとともに集まり 祈りとみことばと賛美で マスクなしで 安心して礼拝をささげられる時を待ちつつ、信じ、皆とともに祈ってくださいますことを よろしく願います。

4号の李淑連執事二ムと金英兒執事二ムの証しを読み、恵まれました。

聖書のことばはすべてよいですが、

だれも、悪をもって悪に報いることのないように気をつけなさい。お互いの間でも、すべての人に対しても、いつも善を行うよう努めなさい。いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。これこそ、キリスト・イエスにおいて、神があなたがたに望んでおられることです。

アーメン。(Iテサロニケ5:15~18)

京都教会のみなさまの健康と 神様の愛と祝福があられますことを 祈ります。

好きな讃美歌は22番。

愛する主の御前に。(権寧子)

